



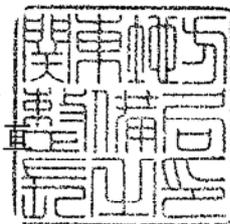
国関整企画第213号

平成29年2月21日

山梨県知事
後藤 斎 様

国土交通省関東地方整備局長

大西 直



直轄事業の事業計画等（山梨県関連分）について

平素から国土交通省直轄事業の推進にあたり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当地方整備局における平成29年度政府予算案における平成29年度事業計画等
[予定]のうち、山梨県関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画等は現時点における予定であり、今後の変更があり得ます。）

| | | | | |
|-------|-------|-----|---------|-------|
| 事務担当： | (全 般) | 企画部 | 企画課 | 企画第一係 |
| | (河 川) | 河川部 | 河川計画課 | 計画第一係 |
| | (道 路) | 道路部 | 道路計画第一課 | 計画第一係 |

平成29年度 山梨県における事業計画(H29.2)(水管理・国土保全局関係)

| 対象科目 | 全体事業規模 | 全体事業費 (億円) | H28年度当初予算(百万円) | | H28年度事業内容 | H29年度事業内容 | H29年度事業 進捗見込み (億円) | 備考 |
|----------------|----------------------------------|---------------|----------------|-----------|---|--|--------------------------|----|
| | | | 工事関係費 | 負担額 | | | | |
| 河川事業 | | | 1,080.000 | 348.666 | | | | |
| 河川改修費 | | | 620.000 | 165.333 | | | | |
| 一般河川改修事業 | | | 620.000 | 165.333 | | | | |
| 富士川 | 直轄管理区間 L=122km (河川防災ST、築堤護岸地) | 257 | 620.000 | 165.333 | 切石・手打沢地区：築堤L=460m、用地A=0.2ha等 | 切石・手打沢地区堤防整備(平成32年度完成予定)等 | 0.7 ~ 6.0 | |
| 河川工作物関連応急対策事業費 | | | 200.000 | 53.333 | | | | |
| 富士川 | 直轄管理区間 L=122km 樋門・樋管等改善 | 3.0 | 200.000 | 53.333 | 穂池排水機場原動機改善 | 粕排水機場原動機改善(平成29年度完成予定) 粕排水機場発動発電機改善(平成29年度完成予定)等 | - ~ 3.0 | |
| 総合水系環境整備事業費 | | | 260.000 | 130.000 | | | | |
| 富士川水系 | 直轄管理区間 L=122km (水辺整備) | 64 | 260.000 | 130.000 | 増穂Ⅱ期地区：水辺整備 護岸工L=160m 笛吹石和地区：水辺整備 施設設計1式等 | 増穂Ⅱ期地区 水辺整備 腹付盛土、管理用通路 (平成33年度以降完成予定) 笛吹石和地区 水辺整備 護岸工 (平成33年度以降完成予定)等 | - ~ 2.6 | |
| 砂防事業 | | | 2,879.460 | 767.856 | | | | |
| 砂防事業費 | | | 2,879.460 | 767.856 | | | | |
| 富士川水系 | 流域面積 A=786km ² | 1,448 | 2,879.460 | 767.856 | 釜無川上流右岸山腹工 釜無川上流左岸山腹工 黒川第五砂防堰堤 尾白川下流床固群 大武川第五砂防堰堤 白河内第三砂防堰堤 荒川上流砂防堰堤群 内河内第五砂防堰堤 胡桃草里沢砂防堰堤群 保川第五砂防堰堤 春木川山腹工 小武川第八砂防堰堤 小武川下流床固群 黒桂河内第四砂防堰堤 広河内第五砂防堰堤 池の沢砂防堰堤群 塩島沢砂防堰堤 大武川第六砂防堰堤 釜無川流域右岸砂防施設改築 釜無川流域左岸砂防施設改築 早川流域砂防施設改築 武智川下流床固群 砂防設備設計、用地取得A=0.7ha等 | 釜無川上流右岸山腹工(平成33年度以降完成予定) 釜無川上流左岸山腹工(平成33年度以降完成予定) 黒川第五砂防堰堤(平成31年度完成予定) 尾白川下流床固群(平成33年度以降完成予定) 白河内第三砂防堰堤(平成33年度以降完成予定) 荒川上流砂防堰堤群(平成33年度以降完成予定) 内河内第五砂防堰堤(平成32年度完成予定) 胡桃草里沢砂防堰堤群(平成32年度完成予定) 保川第五砂防堰堤(平成31年度完成予定) 春木川山腹工(平成33年度以降完成予定) 小武川第八砂防堰堤(平成33年度以降完成予定) 小武川下流床固群(平成33年度以降完成予定) 黒桂河内第四砂防堰堤(平成29年度完成予定) 広河内第五砂防堰堤(平成33年度以降完成予定) 池の沢砂防堰堤群(平成32年度完成予定) 塩島沢砂防堰堤(平成32年度完成予定) 大武川第六砂防堰堤(平成33年度以降完成予定) 釜無川流域右岸砂防施設改築(平成33年度以降完成予定) 釜無川流域左岸砂防施設改築(平成33年度以降完成予定) 早川流域砂防施設改築(平成33年度以降完成予定) 武智川下流床固群(平成33年度以降完成予定)等 | 10 ~ 35 | |
| 合計 | | | 3,959.460 | 1,116.522 | | | | |

(注)「工事関係費」の欄については、負担基本額として当該県の負担対象となる工事関係費(ダム事業は公共費ベース)を記載しています。

個別事業の予算については、実施計画段階(予算成立後)で配分しており、事業内容、及び事業進捗見込みについては、今後大きく変動する可能性があります。

平成29年度 山梨県における事業計画(H29年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

(単位:百万円)

| 路線名 | 箇所名 | 事業規模 | 全体事業費 (億円) | H28年度当初 | | H28年度事業内容 | H29年度予定事業内容 | H29年度事業進捗見込み | 備考 |
|----------|---------------------|----------|---------------|---------|-------|--|---|----------------------|--|
| | | | | 事業費 | 負担金 | | | | |
| 中部横断自動車道 | 中部横断自動車道 (富沢～六郷) | L=28.3km | 2,604 | 33,500 | 5,863 | 【富沢IC～南部IC】 ・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 橋梁上下部工 改良工 【南部IC～下部温泉早川IC】 ・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 橋梁上下部工 トンネル工 改良工 【下部温泉早川IC～六郷IC】 ・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 橋梁上下部工 トンネル工 改良工 | 【富沢IC～南部IC】 ・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 改良工 【南部IC～下部温泉早川IC】 ・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 橋梁上部工 改良工 【下部温泉早川IC～六郷IC】 ・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 橋梁上部工 改良工 舗装工 | 開通必要額 303～337億円程度 | 富沢IC～南部IC L= km(2/2) 平成30年度開通予定※トンネルの進捗が 順調な場合 南部IC～下部温泉早川IC L= km(2/2) 平成31年度開通予定※トンネルの進捗が 順調な場合 下部温泉早川IC～六郷IC L= km(2/2) 平成30年度開通予定 |
| 国道20号 | 新山梨環状道路 (北部区間) | L=5.0km | 353 | 30 | 8 | ・調査推進: 調査設計 | ・調査推進: <調査設計> | ー～1億円 | 甲斐市 L=5.0km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定 |
| 国道20号 | 大月バイパス | L=3.2km | 338 | 1,870 | 499 | ・調査推進: 調査設計 ・工事推進: トンネル工 函渠工 改良工 | ・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 改良工 | 開通必要額 10～12億円程度 | 大月市 L=1.5km(2/2) 平成30年度開通予定 |
| 国道52号 | 上石田改良 | L=1.0km | 138 | 10 | 3 | ・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 改良工 | ・工事推進: <改良工> | ー～1億円 | 甲府市 L=0.25km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定 |
| 国道139号 | 都留バイパス | L=8.0km | 310 | 43 | 11 | ・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 改良工 | ・調査推進: <調査設計> ・工事推進: 改良工 | 0.3～1億円 | 都留市 L=2.4km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定 |
| 国道138号 | 新屋拡幅 | L=2.6km | 80 | 70 | 19 | ・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 用地買収 | ・調査推進: <調査設計> ・用地買収推進: <用地買収> | ー～1億円 | 富士吉田市 L=2.6km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定 |
| 国道20号 | 新山梨環状道路 (広瀬～桜井) | L=2.0km | 226 | 50 | 13 | ・調査推進: 調査設計 | ・調査推進: <調査設計> | ー～3億円 | 笛吹市、甲府市 L=2.0km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定 |
| 計 | | | | 35,573 | 6,415 | | | | 残事業費:約1,646億円 |

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

(注)H29年度予定事業内容のうち「>」書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである

(注)備考欄の残事業費は、平成28年度補正投入時点である

(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成29年度 山梨県における事業計画(H29年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(防災対策等)

(単位:百万円)

| 路線名 | 箇所名 | 事業規模 | 全体事業費 (億円) | H28年度当初 | | H28年度事業内容 | H29年度予定事業内容 | H29年度事業進捗見込み | 備考 |
|-------|-----------|---------|---------------|---------|-----|---------------|---------------|--------------|--|
| | | | | 事業費 | 負担金 | | | | |
| 国道20号 | 新笹子トンネル改修 | L=3.3km | 150 | 40 | 11 | 調査推進: 調査設計 | 調査推進: 調査設計 | ～1億円 | 大月市～甲州市 L=3.3km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定 |
| 計 | | | | 40 | 11 | | | | |

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

(注)H29年度予定事業内容のうち〈 〉書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである

(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成29年度 山梨県における事業計画(H29年2月)(道路関係[直轄])

交通安全事業(1種)

(単位:百万円)

| 箇所名等 | 事業規模 | 全体事業費 (億円) | 平成28年度当初 | | H28年度事業内容 | H29年度予定事業内容 | H29年度事業進捗見込み | 備考 | |
|--------|--------------|---------------|----------|-----|-----------|-----------------------|-----------------------|---------|---|
| | | | 事業費 | 負担額 | | | | | |
| 国道20号 | 山梨20号交差点改良等 | - | - | 63 | 21 | | | 2~5億円程度 | 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 |
| | 四方津地区歩道整備 | - | - | 12 | | ・調査設計 | ・調査設計 ・用地買収 ・工事 | | |
| | 初狩地区歩道整備 | - | - | 45 | | ・調査設計 ・用地買収 | ・調査設計 ・用地買収 | | |
| | 武川地区歩道整備 | - | - | 6 | | ・調査設計 | ・調査設計 ・用地買収 ・工事 | | |
| 国道52号 | 山梨52号交差点改良等 | - | - | 180 | 60 | | | 2~5億円程度 | 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 |
| | 諏沢地区歩道整備 | - | - | 90 | | ・調査設計 ・用地買収 ・工事 | ・調査設計 ・用地買収 ・工事 | | |
| | 貫川地区歩道整備 | - | - | 90 | | ・調査設計 ・用地買収 ・工事 | ・調査設計 ・用地買収 ・工事 | | |
| 国道138号 | 山梨138号交差点改良等 | - | - | 144 | 48 | | | 2~5億円程度 | 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 |
| | 山中湖自転車歩行者道整備 | - | - | 144 | | ・調査設計 ・工事 | ・調査設計 ・工事 | | |
| 国道139号 | 山梨139号交差点改良等 | - | - | 285 | 95 | | | 2~5億円程度 | 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 平成28年度完成予定 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 |
| | 本栖地区歩道整備 | - | - | 87 | | ・調査設計 ・用地買収 ・工事 | ・調査設計 ・用地買収 ・工事 | | |
| | 精進湖入口交差点改良 | - | - | 90 | | ・調査設計 ・工事 | ・調査設計 ・工事 | | |
| | 上暮地歩道整備 | - | - | 78 | | ・調査設計 ・用地買収 ・工事 | ・調査設計 ・用地買収 ・工事 | | |
| | 都留文大入口交差点改良 | - | - | 30 | | ・調査設計 ・用地買収 ・工事 | ・調査設計 ・用地買収 ・工事 | | |
| 合計 | | - | 672 | 224 | | | | | |

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)平成29年度予定事業内容のうち<>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである。

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

平成29年度 山梨県における事業計画(H29年2月)(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅱ種)

(単位:百万円)

| 箇所名等 | | 事業規模 | 全体事業費 (億円) | 平成28年度当初 | | H28年度事業内容 | H29年度予定事業内容 | H29年度事業進捗見込み | 備考 |
|--------|---|------|---------------|----------|-----|------------------|-------------------|--------------|----|
| | | | | 事業費 | 負担額 | | | | |
| 国道20号 | — | — | — | 108 | 54 | 道路標識、区画線、視線誘導標 | 区画線、視線誘導標 | 2~5億円程度 | |
| 国道52号 | — | — | — | 98 | 49 | 道路標識、区画線、簡易パーキング | 区画線、視線誘導標、簡易パーキング | | |
| 国道138号 | — | — | — | 18 | 9 | 区画線 | 区画線 | | |
| 国道139号 | — | — | — | 76 | 38 | 道路標識、区画線、視線誘導標 | 区画線、視線誘導標 | | |
| 合 計 | | | — | 300 | 150 | | | | |

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)平成29年度予定事業内容のうち<>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである。

平成29年度 山梨県における事業計画(H29年2月) (道路関係〔直轄〕)

電線共同溝事業

(単位:百万円)

| 箇所名等 | 事業規模 | 全体事業費 (億円) | H28年度当初 (百万円) | | H28年度事業内容 | H29年度予定事業内容 | H29年度事業進捗見込み | 備考 |
|-----------------------|--------------|---------------|------------------|-----|-------------|------------------|--------------|--------------------------------------|
| | | | 事業費 | 負担金 | | | | |
| 国道20号 山梨20号電線共同溝 | | | | 185 | 83 | | | |
| | 甲府電線共同溝 | L=2.8km | 12 | 130 | 調査設計、本体工事 | 調査設計、本体工事 | 5~6億円程度 | 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定 |
| | 甲斐電線共同溝 | L=2.6km | 14 | 55 | 調査設計、引込管等工事 | 調査設計、本体工事 | | 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定 |
| 国道52号 山梨52号電線共同溝 | | | 53 | 24 | | | | |
| | 上石田電線共同溝 | L=2.0km | 6 | 53 | 調査設計、路面復旧工事 | — | | 平成28年度完成予定 |
| 国道139号 山梨139号電線共同溝 | | | | 502 | 226 | | | |
| | 富士北麓(2)電線共同溝 | L=7.1km | 20 | 60 | 調査設計、本体工事 | 調査設計、本体工事 | 5~6億円程度 | 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定 |
| | 富士北麓電線共同溝 | L=7.4km | 30 | 442 | 調査設計、本体工事 | 調査設計、本体工事、引込管等工事 | | 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定 |
| 合 計 | | | 740 | 333 | | | | |

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある。